

福島第一原子力発電所の状況

平成 25 年 3 月 27 日
東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (3/27 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*1	原子炉格納容器 水素濃度	
1号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 1.9 m ³ /h	19.8	107.2 kPa abs	A系： 0.00	Vol %
		給水系：約 2.5 m ³ /h			B系： 0.00	vol %
2号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 3.5 m ³ /h	33.6	5.45 kPa g	A系： 0.07	Vol %
		給水系：約 2.0 m ³ /h			B系： 0.06	vol %
3号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 3.6 m ³ /h	32.6	0.26 kPa g	A系： 0.16	vol %
		給水系：約 2.1 m ³ /h			B系： 0.16	vol %

*1: 絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

[1号機]・H25/3/27 14:12 ~ 14:20 電源関係の工事に伴い、原子炉格納容器内への窒素ガス封入を一時的に停止。
なお、原子炉压力容器内への窒素ガス封入は停止していない。

< 2. 使用済燃料プールの状況 > (3/27 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	14.0
2号機	循環冷却システム	運転中	13.6
3号機	循環冷却システム	運転中	11.5
4号機	循環冷却システム	運転中	22

: 各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウェルヘビドラジンの注入を適宜実施。

< 3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

号機	排出元	移送先	移送状況
3号機	3号機 タービン建屋	集中廃棄物処理施設 [雑固体廃棄物減容 処理建屋 (高温焼却炉建屋)]	3/22 14:16 ~ 移送実施中

・H25/1/28 東北地方太平洋沖地震により、建屋および屋外トレンチが浸水している5・6号機について、建屋内の水位上昇を抑制するため、建屋内滞留水の移送を継続しているが、更なる安全性向上に資することを目的として、非常用ガス処理系*1の屋外トレンチから仮設タンクへの滞留水の移送を開始。

*1 原子炉建屋内の空気を高性能のフィルターで浄化して排気筒より放出する系統で、(A)、(B)の2系列ある。

< 4. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (3/27 7:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)
運転状況	停止中	運転中*	停止中	水バランスをみて 断続運転	水バランスをみて 断続運転

* フィルタの洗浄を適宜実施。

・H23/6/8 ~ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

< 5 . その他 >

- ・H23/10/7 ~ 伐採木の自然発火防止や粉塵飛散防止のため、5,6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を適宜実施中。
- ・H24/4/25 ~ 地下水による海洋汚染拡大防止を目的として、遮水壁の本格施工に着手。
- ・H25/1/8 ~ 4号機燃料取り出し用カバーのクレーン支持用架構および燃料取扱機支持用架構の鉄骨建方を開始。
- ・H25/3/21 キャスク保管建屋に保管されている乾式貯蔵キャスク(1基)について、共用プール建屋への輸送を実施。
- H25/3/22 ~ 3/25 輸送した乾式貯蔵キャスク本体の点検および収納燃料3体の外観点検を実施し、いずれも異常がないことを確認。

以 上